

# つ な ぐ

令和5年12月22日  
第15号  
発行者 校長 大塚 欣之

※学校での子どもたちの様子を、ホームページにはほぼ毎日掲載しています。  
右のQRコードから、または「鮫川小」で検索してぜひご覧ください。



## 2学期が終了しました!

86日間の第2学期が終了いたしました。水泳記録会、見学学習、修学旅行、さめっ子フェスティバルなど、たくさんの行事があり、どの行事でも、一人一人がしっかり活躍しました。そして、日々の授業、学校生活の中で、多くの学習内容を身に付け、たくさんのことができるようになりました。それぞれに大きな成長を感じることができ、とてもうれしく思います。

いよいよ明日からは冬休みです。クリスマス、大晦日、お正月など、家族と一緒に楽しい時間を過ごし、たっぷり充電して、また3学期に元気に登校してくれることを楽しみにしています。

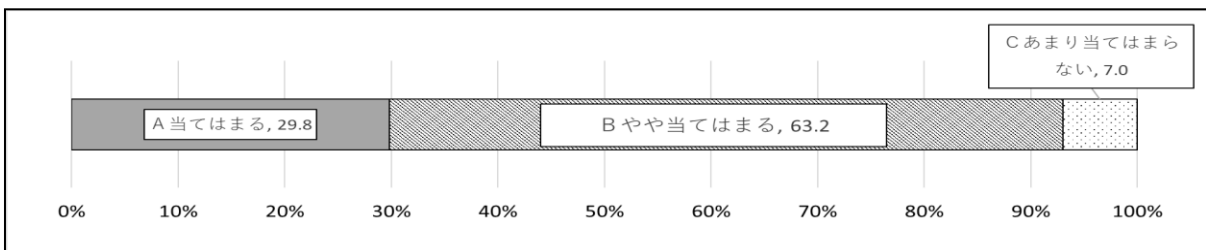
2学期も保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

## 学校評価アンケート結果について③

今回取り上げるのは、ご家庭に関する質問についてです。

### 《ご家庭に関する質問》

「お子さんの正しい生活リズム(早寝・早起き・朝ご飯)、メディアコントロール(ゲームやインターネット等に依存しない)が定着するように努めている。」



上記アンケートとは別にメディアの使用状況についてアンケートをしたところ、「携帯やタブレットの使用について約束事を決めている」ご家庭は全体の55%でした。一方で、「子どもが自分専用の携帯やタブレットを持っている」ご家庭の中で、「約束事を決めている」ご家庭は77%でした。全国的にもメディアの長時間利用による健康への影響やSNSを子どもが勝手に使うことによるトラブルが見られますので、具体的なルール作りをぜひお願いします。

《ご家庭で決めているルールの例》 \*お子さんと話し合って決めるのがポイントのようです。

○メディア上限時間を決める。(中にはメディアの使用時間と同じ時間勉強するという例も…)

○LINEなどのSNSでのやりとりは、お家の人に見せる(見せられないなら使わせない)。

## ～第2学期終業式に子どもたちにお話したこと～

みなさん、おはようございます。

今日で、86日間の2学期が終了します。2学期には、水泳記録会、見学学習、修学旅行、さめっ子フェスティバルなど、たくさんの出来事がありました。

みなさんは、どの出来事が心に残っていますか？

校長先生が、一番印象に残っているのは、もちろん「さめっ子フェスティバル」もすばらしい発表で思い出に残っているのですが、ほかにもあります。何かというと、普通の授業の中で友達に優しく教えてあげている姿や、友達が発表するときに、やさしく「がんばれ」と声をかけてあげている姿でした。そういう姿を見ると、鮫川小学校は「みんな仲がいいんだ」「優しい人がいっぱいいるんだ」と思って、すごくうれしくなりました。始業式でも話しましたが、友達に優しい言葉をかけてもらうと、心が明るくなりますよね。元気が出ますよね。反対に、友達に嫌なことを言われると傷つきますよね。悲しくなりますよね。言葉には、人を元気にする力も、悲しい気持ちにさせる力もあるのです。鮫川小のいいところはみんな「優しい」ことですから、3学期も、友達に優しい言葉、励ましの言葉をかけ、教育目標にある「やさしい子ども」を目指していきましょう。

明日からは冬休みです。冬休みのめあては決まっていますね。きまりを守って、すてきな冬休みにしてください。

校長先生から、一つだけ宿題を出します。

それは、メディアコントロールです。この前、全員のメディアコントロールカードを見せてもらいましたが、使用時間が長いことが心配になりました。タブレットやスマホを使う時間が長くなると目や体によくありません。それから、LINEなどを使う人が増えてきたのも心配です。LINEなどでのやりとりは、必ずお家の人に見せてください。お家の人に見せられない使い方は止めましょう。

それでは、3学期に元気なみなさんと会えるのを楽しみにしています。

## 学校賞をいただきました

福島県教育委員会で行っている「ふくしまを十七字で奏でよう 絆ふれあい支援事業」で、本校が「学校賞」となり表彰を受けました。本校の応募率が105%で、県南地区で最高だったとのことでした。

このコンクールは、夏休みにご家庭で取り組んでいただいたもので、心温まる作品が多数寄せられました。ご家庭での積極的な取組、ありがとうございました！

